

業 務 特 記 仕 様 書

第 1 章 総 則

1. 本仕様書は、「神岡地域公共下水道マンホールポンプ場保守点検業務委託（長期継続契約）」に適用する。
2. 本業務は「秋田県委託業務共通仕様書」及び本特記仕様書により行うものとする。

第 2 章 業務の内容

1. 業 務 名 神岡地域公共下水道マンホールポンプ場保守点検業務委託（長期継続契約）
2. 業務場所 大仙市神岡地域
3. 履行期間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで
(地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約)

4. 一般事項

本業務の実施にあたっては、発注者と緊密な連絡を取りながら行わなければならない。

(1) 業務の着手

受注者は、契約締結後 10 日以内に業務着手届を発注者に提出するとともに業務に着手しなければならない。

(2) 業務計画書

受注者は契約締結後 10 日以内に業務計画書を作成し、発注者に提出しなければならない。業務計画書には契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。

- ①業務概要(業務の目的、業務概要、位置図)
- ②実施方針
- ③業務工程
- ④業務組織図
- ⑤打合せ計画
- ⑥使用する主な図書及び基準
(当業務に使用する図書及び基準については、必要なものを全て記載する)
- ⑦連絡体制（緊急時含む）
- ⑧使用する主な機器・機械
- ⑨安全管理

(3) 技術員の現地駐在

受注者は、業務の実施にあたっては下水道マンホールポンプ施設の運転管理について十分な実務経験を有した技術員を現地に駐在させるか、又は派遣しなければならない。

(4) 主任技術員(契約事項第9条の「管理技術者」)

受注者は、現地に駐在又は派遣して業務の実施を指揮統括する主任技術員を定め、氏名・経歴書(下水道マンホールポンプ場の運転管理についての実務経歴を記載すること)を付して発注者に提出しなければならない。

(5) 酸素欠乏危険作業主任者

受注者は酸素欠乏危険作業主任者の資格を有する者を選定し発注者に届け出ること。

5. 業務概要

- (1) 定期点検保守管理 N=12回以上
- (2) 清掃業務 N=1式
- (3) 非常時対応保守管理 N=1式

6. 中継ポンプ施設の概要

- (1) 施設の名称 秋田湾・雄物川流域下水道(大曲処理区)関連
大仙市神岡地域公共下水道マンホールポンプ施設
- (2) 施設の所在 大仙市神岡地域内
- (3) 形式 マンホール形式
- (4) 供用開始 平成19年3月31日
- (5) 設置数量 17箇所
- (6) 設置場所 別紙
- (7) 監視制御装置 インターネットクラウド活用LTE通信システム(やくも水神)

7. 業務内容

(業務範囲)

秋田湾・雄物川流域下水道(大曲処理区)関連大仙市神岡地域公共下水道マンホールポンプ施設、その他施設に付帯するもの一切とする。

(1) 業務目的

神岡地域公共下水道マンホールポンプ施設について下水道法、大仙市下水道条例、水質汚濁防止法、悪臭防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法その他関係法令及び当仕様書、マンホールポンプ制御盤取扱説明書、機械設備取扱説明書、電気設備取扱説明書に基づいて適正に運転管理及び保守点検を実施する。

また、当施設における故障・異常発生時の警報及び施設の状況確認手段等を提供する別途契約「大仙市下水道施設監視通報装置情報配信業務」の契約業者と緊密に連絡調整し、大仙市情報セキュリティポリシーに基づき施設監視に必要な回線、機器、ソフトウェア、データの保全に努め実施するものとする。

(2) 管理基本条件

1) 定期機器点検保守

処理施設の正常な機能を維持するために、別表の内容を満足する保守点検管理を行う。受注者は、故障、異常を認めたときは、適切な措置を行うとともに、発注者に報告し指示を受けなければならない。

2) 連携業務等

故障・異常発生時の警報及び施設の状況確認手段等を提供する別途契約「大仙市下水道施設監視通報装置情報配信業務」(内容下記)の契約業者と緊密に連絡調整をとり、大仙市情報セキュリティポリシーに基づき施設監視に必要な回線、機器、ソフトウェア、データの保全に努め実施するものとする。

(情報配信業務内容)

- ①神岡地域公共下水道マンホールポンプ場等において発生した故障、異常発生時のメール受信機能付携帯電話及びパソコンへの警報メールの自動送信
- ②メール受信機能付携帯電話及びパソコンから施設の状態確認
 - ・警報確認…現在警報が発生しているか、発生中であれば施設名と内容の表示
 - ・状態表示…現在の施設運転状態を表示
 - ・運行履歴…過去の施設運転状況を表示
 - ・警報履歴…過去の施設警報発生状況を表示
 - ・日報表示…指定日の施設運転日報の表示
 - ・通信確認(3時間毎)
- ③Web情報配信
- ④サーバー保守管理
- ⑤サーバー関連機器更新
- ⑥サーバーソフトウェアバージョンアップ
- ⑦データのバックアップ等(データは2年以上保管しなければならない)

3) その他処理機能を発揮させるために必要な業務

施設の改造、機械・電気設備の交換、管理業者との調整および清掃等が必要と判断される場合の意見具申、計画書の提出を行う。

4) 前年度機能調整業務等の請負業者の指導協力について

機能調整業務にあたっては、事前につぎの業者からその内容について十分に指導を受けるとともに作業にあたっては指導を受けながら業務を遂行しなければならない。

平成19年度～令和7年度

大仙市神岡地域公共下水道マンホールポンプ場保守点検業務受注者

(有) ケーシーダブリューコーポレーション

5) 次年度業務等への指導協力について

次年度の当該業務の受注者に対し、業務に支障がでないように引き継ぎし、指導しなければならない。また、次年度受注者から指導等の要請があった場合は、その要請に応じるように協力しなければならない。

(3) 保守点検項目及び作業内容等

1) 定期点検管理

月1回以上、次の作業を行い、速やかに発注者に報告しなければならない。また、施設に異常を発見した場合は速やかに必要措置を執るとともに、発注者に連絡し、その指示を受けなければならない。また、その処理内容等を速やかに発注者に報告しなければならない。

①点検・試験項目

別紙「マンホールポンプ点検報告書」記載の各事項について点検・試験を行なうとともに次の事項について実施する。

- ・レベルスイッチによるポンプの作動確認

レベルスイッチを強制作動させることにより、ポンプの作動確認及び台数制御確認し、清掃する。

- ・投込式水位計点検・清掃

水位表示と実際の水位との誤差を測定する。年1回以上水位計本体と各信号間の絶縁抵抗を測定する。

- ・電気工作物の絶縁測定

ポンプ制御盤内の主回路及び制御回路の絶縁抵抗を測定する。

- ・ポンプ等のオーバーホール時期等の調査・報告

- ・表示ランプの確認。

- ・制御盤の異常の確認および清掃。

- ・異臭・異常音はないか確認。

- ・スカム、底部汚泥堆積状況を確認するとともに引抜処理を行う。

- ・異常な水位の痕跡がないか確認。

- ・マンホール蓋に損傷はないか確認。

- ・非常通報装置及び各種保護装置の動作テスト。

- ・ポンプに異常がないか確認する。

- ・緊急時に備え施設の除雪をする。

②記録・報告

実施した時は別に定める様式（マンホールポンプ点検報告書）に記録し、速やかに発注者に報告するものとする。

2) 清掃業務

年1回以上、マンホールポンプ施設17箇所について汚泥を引き抜き、高圧洗浄車により洗浄する。また汚泥については、最終処分場で処理する。実施した時は速やかに発注者に報告するものとする。

3) 非常時保守管理

受注者は、マンホールポンプ施設からの非常通報、豪雨、台風、落雷、停電、地震等緊急事態に備えて、休日・夜間・勤務時間外の非常呼出し、または緊急事態に対応できるように24時間体制（通報から1時間以内に現地へ到着すること）にしておかなければならない。

緊急時連絡体制表を作成し、業務計画書に添付して提出すること。

マンホールポンプ施設から非常通報があったとき、また、不時の停電、異常な水位の変化、水質の悪化条件等が生じたときは、速やかに現場に急行し、措置を講じなければならない。その内容については発注者に連絡しその指示を受けなければならない。また、その処理内容等を速やかに発注者に報告しなければならない。

受注者は、施設からの非常通報を受信するため、次の装置を備え24時間体制で非常通報を受信できるようにしなければならない。

【メール受信機能付携帯電話及びWeb情報・メール受信機能付パソコン】

第3章 設計変更等

- (1) 設計変更に伴う変更契約は、その内容（業務内容・金額等）を発注者が受注者に提出し、双方協議のうえ締結する。
- (2) 設計変更が予想される事項は、次の例による。
 - 例) 汚水の未流入による、日常点検管理回数の変更等。

第4章 定めなき事項

本仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて発注者と協議するものとする。